

# スポーツ たちかわ



(特非) 立川市体育協会

〒190-0015 立川市泉町786-11  
泉市民体育館内  
TEL・FAX 042-534-1483

発行責任者 河内 勝正  
編集責任者 川北 富士男

e-mail bz821830@bz04.plala.or.jp



## 謹賀新年

### 新年のご挨拶



立川市長  
清水 庄平



新年明けましておめでとうございます。貴会会員の皆様におかれましては、爽やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃より本市のスポーツ振興に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、平昌オリンピック・パラリンピック冬・夏季競技大会が開催され、日本人選手の活躍に日本中が歓喜しました。世界トップクラスの選手のプレイは、スポーツの持つ醍醐味、すばらしさとともに、多くの感動を私たちに与えてくれました。そして、いよいよ二〇二〇年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、スポーツへの関心が国民的な盛り上がりへとつながることが期待されています。

今年七月下旬にベラルーシ共和国新体操ナショナルチームが来日し、白石市と仙台大学でのキャンプの後、立川市で事前キャンプを行い、二〇二〇年の本番時にもキャンプをすることになりました。立川市でのキャンプの時には本市の子どもたちとも交流をしたいとの話を聞いています。ベラルーシは強豪国として知られていますので、子どもたちの夢も大きく膨らむことでしょう。皆様の応援をよろしくお願いします。

さて、市といたしましては市民の皆様が生涯にわたってスポーツに親しみ、楽しみながら健康づくりに励み、一人ひとりが生きがいを持ち、充実して人生が送れるよう支援していきたいと考えております。そのためには、日頃より、市内の各地域でスポーツ振興にご尽力いただいている、貴会のご協力は欠かせないものであります。今後も、貴会会員の皆様の一層のご支援を切にお願いする次第であります。

結びに本年も貴会の皆様のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、私の新年の挨拶といたします。

### 年頭に当たって



特定非営利活動法人立川市体育協会  
会長 河内 勝正



新年おめでとうございます。輝かしい新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。皆様方には、日ごろから当会諸事業に深いご理解と多大なるご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年は、アジア競技大会(金75個・銀56個・銅74個)、アジアパラ競技大会(金45個・銀70個・銅83個)やユースオリンピック(金16個・銀14個・銅14個)等で多くの日本人選手が活躍され私たちに大きな感動と東京五輪への高揚と期待を与えてくれました。

一方、当会事業としては、振興、普及・啓発事業として第72回市民体育大会並びに第26回スポレクフェスタや泉市民体育館まつりの開催。育成及び派遣、研修事業としてシニアスポーツ振興事業を10競技とジュニア育成地域推進事業を13競技並びにジュニア体力及び競技力向上事業として陸上教室や年長・小学3年生を対象に市内小学校他13か所にて実施した第4回「ちびっこ野球フェスティバル」をはじめとした5教室を開催いたしました。

また、昨今のスポーツ団体等の不祥事を見るまでもなく青少年の健全育成や中高齢者のコミュニティに直結する地域スポーツの振興には、良い指導者・トレーナーは不可欠であります。その育成普及の仕組みづくりは可能な限り早期に行うべきであるとの思いから、これまで2020年の東京オリンピック・パラリンピックを視野に取り組んでまいりました「スポーツ指導者・トレーナー育成の仕組みづくり」の骨子案を一般社団法人フィジカルトレーナー協会等との連携で市担当部署へ提起いたしました。何卒、仕組みづくりに向け、皆様のご理解とお力添えをお願い申し上げます。

結びになりますが、当会広報紙「スポーツたちかわ」が本号をもって100号となりましたことをご報告申し上げますとともに、皆様のご厚情に対し心よりお礼申し上げます。

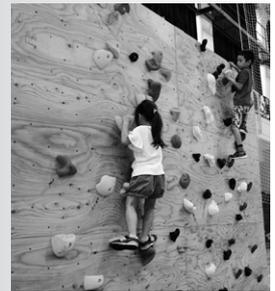
## 泉市民体育館まつり



1964年東京五輪開催を記念して制定された体育の日の10月8日、恒例の「泉市民体育館まつり」が開かれ、スポーツ体験を通じて多くの市民が交流した。

TACHIKAWA DICE(立川から生まれたプロバスケットチーム)の選手からアドバイスを受ける小学生。遠泳に挑戦するファミリー。社交ダンスで華麗に舞うシニア層。

スポーツは、爽快感・達成感・他者との連帯感を充足すると言われている。参加者の笑顔と爽やかな汗は、まさにそのものだった。



参加費無料  
当日受付

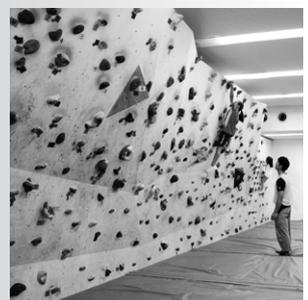
### 泉市民体育館まつり

実施時間と会場 平成30年10月8日(祝)実施 各競技の体験や模範演技やります!!

主催(特非)立川市体育協会  
併催 立川市

コーナー	第一体育室	第二体育室	プール
9:40	ソフトテニス 快音が響くスポーツです!	導引・養生功と太極拳 足・膝・関節・筋肉等を無理なく鍛えられます	健康のための合気道 合気道による心身の健康維持
10:50 11:10	ソフトバレーボール 誰でも参加できます 楽しさいっぱい!	InBody測定 体脂肪率・筋肉量の測定	吹矢体験会 吹矢は誰でも簡単に楽しく出来る歴史学級トレーニングです
12:20 12:40	手のひらバレー 汗と笑顔	Let's try 新体操 手具をもってやってみませんか?	ライフセービング 水辺の安全講習会(昭和第一学区ラフセービング部)
13:50 14:10	バドミントン バドミントンを体験しませんか?	ボクシング 楽しいボクシング	バスケットボール (3×3TACHIKAWA DICE.EXE)
15:20	ミニテニス体験会 誰でも手軽に楽しく体験できます	社交ダンス入門 みんなで楽しいダンスを!	ファミリー遠泳 プールで遠泳に挑戦
	エアークライミング (小学生以下)	フットサル教室 (NPO法人)府中アスレティックフットボールクラブ	
	エアークライミング (小学生以下)	空手道 団体形の演武と空手体験会	
		ラダーゲッター 子どもから大人まで楽しめる熱中できます	

野球場	ゲートボール場
9:00	
9:50	ゲートボール 子供から高齢者まで楽しめる戦略性に富んだスポーツです
10:00	ターゲットバードゴルフ 手軽にゴルフ気分が味わえる
10:50	野球 友達づくり、体づくり
11:00	ストラックアウト 楽しくスライクが味わえる
11:50	野球 友達づくり、体づくり
12:00	



2階ポルダリング室 9:30~15:30
ポルダリング教室
正面玄関付近(無くなり次第終了) 9:30~14:00
スーパー竹とんぼ 11:30~
焼きそば 物販販売

トレーニングジム無料開放  
雨天は屋外種目中止  
屋内種目は室内履きを持参

## スポーツ博覧会・東京2018

主催：東京都、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団、一般社団法人東京都レクリエーション協会

10月6日土曜日の昼下がり、国営昭和記念公園で開催されているスポーツ博覧会に顔を出してきました。東京都の「2020年に向けた実行プラン」に係る事業として今年で10回目となるこのイベントは、今年は駒沢オリンピック公園と国営昭和記念公園みどりの文化ゾーンの2会場で行われ、10月6日・7日の2日間同時開催されました。

都民が楽しく体を動かすきっかけづくりとしていただくため、気軽に参加、体験できる秋の恒例スポーツ体験イベントには、多くのオリンピックやパラリンピアンなどによるデモンストレーションに加え、誰もが気軽に楽しめるレクリエーション性の高いニュースポーツが体験でき、また、ゲストタレント、お笑い芸人によるステージプログラムも盛りだくさん。



体験のコーナーが沢山あって、お昼前でしたが、各コーナーには行列ができていました。家族で楽しめるイベントが多かったです。(広報部 河野)



体育協会としてイベントコーナーに下記参加をいたしました。

- ・10/6(土)=M高史氏によるマラソンの準備運動と楽しい走り方
- ・10/7(日)=吉澤永一氏(競歩元世界陸上日本代表選手)によるウォーキングの準備運動と楽しい歩き方

# ジャパン近代3種シリーズ 2018

## 第7戦立川大会



「ジャパン近代3種シリーズ2018第7戦立川大会」が平成30年10月14日（日）小雨模様の中、立川公園陸上競技場及び柴崎市民体育館プールに、オリンピック選手の朝長なつ美さんを大会ゲストに招き行われた。

当日は約120名の小学3年生から高校生が参加して熱戦を繰り広げた。

この近代3種は、馬術・水泳・フェンシング・射撃・ランニングで構成されている近代5種のうち水泳・射撃・ランニングを競い近代5種の登竜門として位置づけられている。

立川市で行われるのは初めてで、遠くは大阪や兵庫からも本大会へ出場している選手がいた。

立川市から近代2種（ランニング・射撃）中学生女子の部に初めて出場し優勝した立川二中の井上璃桜（いのうえりお）選手と第2位の立川九中佐々木唯愛（ささきゆあ）選手は「パンフレットを見たり先生から勧められて出場した、射撃やランニングを交互にやるのは難しいけど楽しいまた機会があれば参加したい」と話していた。



大会前日の13日には柴崎体育館・立川公園陸上競技場で小学3年生以上を対象に射撃ラン・フェンシング立川教室が開催された。



14日近代3種小学生男子の部にエントリーした長谷川翔大君（小学4年生・二小）は学校で配布された応募用紙をみて今回参加、「初めての経験でとてもワクワクしています。」と語った。



この日の教室には朝長なつ美さんも所属の警視庁黒白昭二監督とともに陸上競技場を訪れ、子どもたちの練習を見守った。

朝長さんは私たちの取材に「これをきっかけに近代5種競技が子ども達の世代に普及して、競技に取り組む選手が増えれば」と期待を寄せていた。

## ファイナル大会

第6回近代3種日本選手権大会と第13回JOCジュニアオリンピックカップを兼ねたジャパン近代3種シリーズ2018ファイナル大会が、30年11月24日（土）立川公園陸上競技場・柴崎市民体育館プールで開催された。

今年7月にドイツで開催されたヨーロッパ大会で好成績を収めた選手らが数多く参戦し熱くハイレベルな大会となった。

近代2種小学生女子の部で優勝した早川碧莉みおりさんは、近代5種への挑戦を見据え、フェンシングを習い始めたそうだ。レース後は、「隣の選手が先行的を倒し走り始めたけど、自分を信じて撃った。倒れてよかった」と笑顔で話した。

近代3種中学生男子の部で優勝した富田洋輔君は、「ランでライバルに差をつけるのは難しいので、自宅で射撃の練習を重ねてきた。それが逆転に繋がった」と爽やかに話した。

大会に参加した選手に話を聞くと、その多くが「2024年パリ、2028年ロサンゼルスオリンピック出場」という明確な目標を掲げていた。

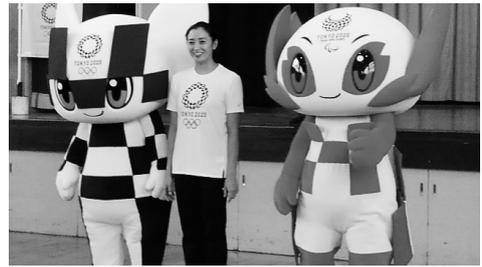
今後の近代3種・5種競技に更に期待が高まる大会となった。



## 東京 2020 マスコット「2020賞」受賞校立川市立第十小学校を訪問

全国の小学校を対象に行われたマスコットのネーミング投票において、2020番目ごとの投票校が受賞校となるが、立川十小が見事当選して（全国で8校のみ）、オリパラの機運を盛り上げるというイベントが10月25日、同校で行われた。

これには、東京2020のオリンピックマスコット「ミライトワ」と、



同パラリンピックマスコット「ソメイティ」、元オリンピック競泳選手の伊藤華英さんが訪問。マスコットの紹介はもちろん、オリンピッククイズや、伊藤氏によるトレーニングの実技指導も直接受けることができ、子供たちにとってかけがえのない体験となりました。

## 五輪事前合宿「パンナム」と「立飛」覚書調印

2018年11月24日  
アリーナ立川立飛

東京2020の事前合宿やスポーツを通じた交流に向けて、株式会社立飛ホールディングスと「パンアメリカンスポーツ機構（パンナムスポーツ）」は11月24日ドーム立川立飛で相互協力の覚書に調印した。

パンナムスポーツはメキシコ市に本部を置き米国、ジャマイカ、ブラジルなど北中南米41の国と地域のオリンピック委員会からなる。立川市を中心に事前合宿を行うのは約30の国で2020年7月に約250人の選手団が約10日間トレーニングキャンプを行う。練習場所はアリーナ立川立飛、タチヒビーチ、市民体育館などの既存施設を活用してもらおう計画。立川市や立川商工会議所も支援する予定で、市内の小、中学校がそれぞれの国を受け持ち、選手たちを応援する構想もある。

この日の調印式でパンナムスポーツのイリッチ会長は「会場もイン



清水市長・イリッチ会長・  
村山社長・佐藤会頭

フラも素晴らしい」と述べた。式典後、株式会社立飛ホールディングスの村山社長は「応援した選手たちが結果を出せば市民の記憶に残るはず。交流を通して立川が元気な街になっていけば」と語った。

当日は清水立川市長と佐藤立川商工会議所会頭も式典に出席した。



覚書調印関係者の記念写真  
(後列右端河内体協会長)

### ベラルーシ共和国新体操ナショナルチームによる事前キャンプ決定

日程予定として2019年7月29日～30日立川市にて事前キャンプ。

2016年のリオオリンピックにおける成績は、団体が5位、個人総合6位。

なかでも、カチエリーナ・ガルキナ選手はヨーロッパ選手権で個人総合3位、2020年東京オリンピックでの活躍が期待される注目選手です。



記念のパンナムのフラッグと  
銀盤を贈られる

※立川市体育協会も五輪が近づくにつれ、いろいろ協力することが多くなっていくと思います。  
皆様のご協力をお願いします。

## 平成30年度スポーツ指導者講習会

中野ジェームズ修一氏による講演会を、たましんRISURUホール（大ホール）にて9月30日に開催。当日は台風24号の接近中というあいにくの天候だったが、小中高生20名を含め202名の参加があった。

今年で同氏によるフィジカルトレーニング講演は4回目を数えるが、テーマを「結果に繋げる体の作り方」として、結果を出すために必ずやらなければならない次の6つの原則について説明された。

1. 安定したフォームのために、体幹トレーニングを
2. ケガの早期発見のために、危険性の判別を
3. ケガの予防のために、静的ストレッチング・アイシングを
4. 体への負担を軽減させるために、動的ストレッチングで準備運動を
5. 回復を早めるために、戦略的なリカバリーを
6. 睡眠の質を上げる

上記の6つは全て、包括的に、徹底して行うことが、結果を出すために重要と中野氏は強調されていた。体幹トレーニングやアイシングの実技指導も取入れられ、参加者は熱心に聞いていた。



講演する中野ジェームズ修一氏



アイシングの実技20分・2時間・2日（2・2・2の法則）の説明をされた。

## スポーツトレーナー 中野ジェームズ修一氏実技講習会

昨年に引き続き、今回で2回目となる実技講習会—主催（特非）立川市体育協会—が平成30年12月22日（土）泉市民体育館第1体育室で開催された。当日は地域の競技団体の指導者、現役の選手、野球や新体操のジュニア選手ら約150名が参加した。冒頭、中野氏は「今日はほとんどの時間を実技体験に費やします。まずは自分の体を知って下さい。」と話され、19:30開会。自分の競技にあったストレッチ方法を上半身・下半身・それぞれ筋肉の部位別に丁寧に指導された。これまで行ってきたストレッチや負荷のかけ方がかえって筋肉を断裂させたり、腱を伸ばしてしまったり、故障の原因となっていることなどを理論的かつわかり

やすく解説しながら「目から鱗」の実技指導がなされた。

実技指導終了後の質疑応答の時間では、予定終了時刻を過ぎていながらもかかわらず、多くの質問が参加者から寄せられ、中野氏はその一つ一つに丁寧に明快な回答をされた。

中野氏からは「今回の基本的なストレッチから来年はさらにつっこんだより専門的な内容のものをやりましょう」と明年の第3回目についての言及がありました。

競技団体の指導者、中でも成長過程にあるジュニアを指導育成するスポーツ指導者にとってとても有意義な実技講習会で、終了時間は22:00近くとなった。



立川市主催 立川市民体育館  
チャレンジスポーツ

ランニング教室

11月17日(土)泉市民体育館第2体育室において「ランニング教室」が開催されました。  
講師は、80年代オリピック等で活躍された新宅雅也さん。ランニング初心者からフルマラソン経験者まで多くの市民が参加しました。  
「正しい姿勢を保ち、地面の反発を感じて走る」ことをテーマに足先や膝の向きと左右バランスを意識した正しい歩き方、無理のない腕の振り方と重心移動による走り方の実践を交えた講習会でした。  
トレーニング時だけでなく日々の生活の中で意識するポイントもあり、参加者は熱心に耳を傾けていました。  
「走ることは、簡単そうに見えるけど、すごく難しい」新宅さんの最初の言葉を、自分の体で体感できるそんなランニング教室でした。



シンクロ教室

シンクロ銀メダリストの藤丸真世さんとアシスタントの田中聡子さんによるシンクロ教室が、11月18日午後、泉市民体育館プールにて30名の小学生を対象に開催されました。  
先着順での募集でしたが、すぐに定員になるほど人気を博しました。  
子どもたちは1時間ほどのレッスンの中でシンクロの技をどんどん身につけ、足上げやリフトなども完成させました。  
最後には2チームに分かれて音楽に合わせて、シンクロ全体を披露できるまでに上達。  
演技後には藤丸さんがアテネで獲得した銀メダルを手にして興奮した様子。  
感想を聞くと、みんな口々に「楽しかった」と喜んでいました。



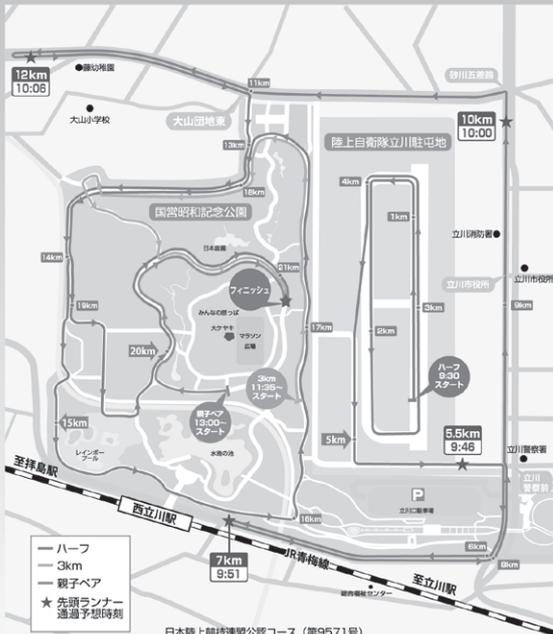
立川シティ

ハーフマラソン2019

TACHIKAWA CITY HALF MARATHON

3月10日  
(日)  
開催

コースマップ



併催 第22回 日本学生ハーフマラソン選手権大会  
兼 第30回ユニバーシアード競技大会日本代表選手選考競技会  
ニューカレドニア・モービル国際マラソン姉妹提携  
RUN as ONE -Tokyo Marathon 2020(準エリート)提携大会



種目 ハーフマラソン、3km レース、親子ペアレース  
コース 陸上自衛隊立川駐屯地、  
国営昭和記念公園及びその外周道路

スタート時間・場所

- ハーフマラソン 9時30分 陸上自衛隊立川駐屯地滑走路
- 3kmレース 11時35分～ 国営昭和記念公園内
- 親子ペアレース 13時00分～ 国営昭和記念公園内

大会ホームページ

<http://tachikawa-half.jp/>



立川シティ2019

検索

大会問合せ先

立川シティハーフマラソン事務局  
(特非)立川市体育協会

TEL: 042-534-1483 (平日10:00～17:00)

大会当日は9時30分頃から11時30分まで周辺道路で交通規制が実施されます。  
ご理解・ご協力をお願いいたします。



## ジュニアサッカークリニック（フットサル） 日本代表選手による講習会

H30年11月10日（土）アリーナ立川立飛

平成30年度ジュニア地域育成事業  
主管 立川市サッカー協会

子どもたちの元気な声がこだまするアリーナ立川立飛の会場、市内の小学3年生と4年生6チーム80人が参加して、ジュニアサッカークリニックが



岡山選手 内田選手、谷本ヘッドコーチ

開催された。指導するのは、フットサルの名門「立川・府中アスレチックFC」の日本代表選手内田隼人さん、岡山洋介さん、ヘッドコーチの谷本さんの3人。子供たちは、アリーナ立川立飛でプレイするのも初めての子どもも多く、コーチの指導にも熱心に耳をかたむけ、汗だくになりながらも楽しんで講習を受けていました。



## ベースボール教室・立川教室



11月3日、気持ちのいい爽やかな秋晴れのもと、泉町野球場にてベースボール教室・立川教室～主催(公財)東京都軟式野球連盟・主管運営立川市少年野球連盟～が開催された。

当日は、プロ野球元日本ハムの西崎幸広氏、田中幸雄氏を講師に招き、小学1年生から2年生のちびっこ37名（男子34名、女子3名）が親子で参加。



準備運動から始まり、怪我をしない走塁、正しいボールの握り方、投球フォーム、バッティングと2名の講師から熱心な指導があった。なかでも西崎氏の関西弁での軽妙な語り口に、子どもたちはすぐに打ち解け、楽しい雰囲気の良い教室になった。



国営昭和記念公園  
OUTDOOR FESTIVAL 2018  
アウトドアフェスティバル  
×  
イマヤマフェス

アウトドアをおもいきり楽しもう！  
2018.11.10日・11日  
時 間 10:30～16:00  
場 所 国営昭和記念公園ゆめひろば  
（東京都立川市昭和記念公園3775）  
東京都立川市国営昭和記念公園センター  
電話 0426-22-1100

主 催 国営昭和記念公園  
協 賛 国営昭和記念公園ボランティア委員会  
後 援 立川市、国営昭和記念公園ボランティア委員会、立川市サッカー協会

国営昭和記念公園  
0426-22-1100  
http://www.nhk.or.jp/kyouen/

## 国営昭和記念公園主催 アウトドアフェスティバルスポーツコーナー に**参加**をしました

10日（土）

スラックライン

シンコースポーツスラックライン担当者協力

11日（日）

ジャベリック体験（子ども用やり投げ）

（特非）立川市陸上競技協会協力

両日で500人を超える子どもと親御さんたちに  
参加していただきました。



## 南砂小学校で子ども向け ゲートボール体験会

ゲートボールは、昭和22年に北海道で、子どもたちのために考案されました。

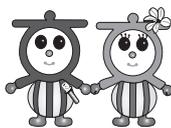
しかし、現在は主に高齢者のスポーツ競技として普及しています。

立川市では唯一南砂小学校が秋期に6年生が「総合的な学習の時間」として地域の人たちとのふれあい活動を通してゲートボールを体験しています。立川市ゲートボール協会はその支援を行っています。

ゲートボールは、30分と短い時間で得点を競うもので、技術・技能を必要としますが、お互いの協力やチームワークがとても大切な競技です。体力的には子どもから大人・高齢者までどなたでも取り組めるものです。ゲートボールを初めて体験する子どもたちは、ボールにタッチしたり、ゲートを上手に通過した時は歓声を上げて元気な姿でよるこんでいます。実際に体験しないと分からない喜びの様です。我々支援者としても楽しい一時です。

全国的には、まだまだ普及はしていませんが、若い人特に高校生の競技人口も徐々に増えています。立川市内の他の小学校でも是非取り組んでみてはいかがでしょうか。

(立川市ゲートボール協会 会長 荒 亮一)



### シニアゲートボールが 全国大会出場を果たす

第23回シニア健康スポーツフェスティバルTOKYOゲートボール大会が、11月15日(木)駒沢オリンピック公園総合運動場・補助競技場に於いて開催され、34チームが参加、立川市からは1チームが参加した。予選リーグ戦を2勝で通過し、トーナメントで勝ち進み3位となった。選手(主将・荒、坂本、尾上、矢野、吉村、戸島)。その結果2019年11月9日(土)〜12日(火)に開催される第32回全国健康福祉祭和歌山大会「ねんりんピック紀の国わかやま2019」(スポーツ交流大会)への出場権を獲得した。



## 第72回 立川市民体育大会

地区対抗種目得点表 12月25日現在

種目	地区名											
	富士見町体育会	柴崎町体育会	錦町体育会	曙町体育会	高松町体育会	羽衣町体育会	砂川体育会	栄町体育会	若葉町体育会	西砂川地区体育会	幸町体育会	柏町体育会
軟式野球	8.0	5.5	9.0	5.5	5.5	3.0	3.0	5.5	10.0	3.0	11.0	3.0
ミニテニス	11.0	3.0	9.0	3.0	3.0	8.0	4.0	5.0	10.0	7.0	6.0	3.0
ソフトボール	男子	5.5	-	10.0	9.0	3.0	8.0	5.5	11.0	5.5	3.0	3.0
	女子	-	-	10.0	8.0	-	5.5	-	11.0	-	5.5	9.0
水泳	男子	8.0	4.0	10.0	3.0	3.0	3.0	11.0	5.0	6.0	3.0	9.0
	女子	5.0	3.0	9.0	3.0	3.0	3.0	11.0	4.0	8.0	6.0	10.0
ゲートボール	7.0	5.0	4.0	9.0	3.0	-	10.0	-	8.0	11.0	6.0	-
陸上競技	男子	7.0	3.0	11.0	3.0	9.0	4.0	8.0	3.0	10.0	3.0	5.0
	女子	8.0	9.0	10.0	3.0	7.0	5.0	4.0	-	11.0	3.0	6.0
バレーボール	男子	3.0	3.0	5.5	3.0	5.5	10.0	11.0	9.0	5.5	8.0	5.5
	女子	9.0	3.0	11.0	5.5	3.0	10.0	5.5	-	5.5	3.0	5.5
テニス	9.0	5.0	7.0	8.0	3.0	6.0	3.0	3.0	10.0	4.0	11.0	3.0
卓球	男子	4.0	3.0	8.0	3.0	10.0	3.0	11.0	6.0	5.0	9.0	3.0
	女子	11.0	3.0	6.0	3.0	3.0	3.0	9.0	8.0	10.0	5.0	7.0
バドミントン	男子	7.0	3.0	9.0	3.0	8.0	6.0	10.0	3.0	5.0	4.0	11.0
	女子	3.0	3.0	9.0	3.0	8.0	6.0	10.0	3.0	5.0	4.0	11.0
駅伝												
合計得点	102.5	52.5	128.5	72.0	69.0	77.5	106.0	62.5	120.5	72.0	104.5	71.5
順位												

## 平成30年度 普通救命士講習会

主催：(特非)立川市体育協会

12月2日(日) 泉市民体育館第2体育室において、新規受講者13名・再受講者10名の皆さんが東京消防庁防災救命協会の講師の指導の下、緊急時のAED取扱方法



や人工呼吸等真剣に講習を受けました。

この講習は今回11回目となりました。来年度は、11月3日(日)に行う予定です。



今後受講者の皆さんは、緊急時に遭遇した場合は、講習前より冷静な対応ができると思いますので、より多くの皆さんが参加していただければと思います。

## 目指すはパラリンピック日本代表！

錦町在住の元木久（ひさし）さん（23）は昨年10月13日に開催された2018年全国障害者スポーツ大会（福井）あわせ元気大会において一般卓球の部で見事、優勝を果たしました。

また、パラFIDジャパン・年代別オープン卓球大会2018 20代の部では全国6位の成績を収めました。

FIDは一般社団法人日本知的障がい者卓球連盟の略で、世界ランキングを発表しています。パラリンピック競技のほとんどが身体障がい者を対象にしていますが、卓球は数少ない知的障がいのクラスが開催されているスポーツです。2016年のリオパラリンピックには日本代表として、FID所属の男女それぞれ1名の選出が出場し、活躍しました。

パラリンピックの日本代表となるには、国内の主な大会で優秀な成績を収めFIDの強化選手に選ばれ、国際大会への出場資格を得て、国際大会でも優秀な成績を収め、世界ランキング上位に食い込むことが絶対の条件です。久さんは世界ランキングはこれまで32位がベスト。久さんはこの茨とも思えるこの道を目指しています。「絶対に諦めない！」と。

12月8日、卓球三味池袋店で個人レッスンに励む久さん取材してきました。当日は献身的に久さんをサポートする弟さん（何と受験を控える高校3年生）とお母さんも同席。

2005年のアテネオリンピックの福原愛選手の活躍をテレビで見たのが卓球を始めたきっかけ。昼間は大手100円ショップの事務として働きながら、平日夜も休日も所属の三鷹のクラブ、\*SO日本・東京のプログラムに参加するなど練習漬けの毎日。

東京そして、その次のパリ、ロサンゼルスを見据



えて挑戦したいと語る久さん。本人の努力ももちろんだが家族の支えも不可欠。久さんをサポートする弟さんとお母さんの姿がとても印象的でした。暮れの12月25日には清水立川市長を表彰訪問した。体育協会広報部としては少しでも励みになればと今後の久さんの活躍を追っかけていきたいと思っています。

（取材 広報部 川北）

（\*SOはスペシャルオリンピックは、知的障害のある人たちに継続的なスポーツトレーニングとその発表の場である競技会の提供を使命とし、活動を通して彼らの自立と社会参加を促進し、生活の質を豊かにすることを目的に活動している国際組織。日本組織の理事長は有森 裕子氏）

## 2月17日にアリーナ立川立飛でのボクシングイベントの開催が決定。

本大会の主催は、多摩地域のボクシングジムがいくつか集まって行われるもので、後楽園ホールにて、年数回開催されている。今回はじめて開催場所を多摩地域に移して行われる。多摩地域のボクシングジムの夢が、石川ボクシングジムの熱意とアリーナ立川立飛の協力で実現したもので、出場選手は、多摩地域の出身で各階級（フライ級・バンタム級・ライト級・フェザー級等）の8～15位ランクのチャンピオンを目指して日々精進している若者たちである。



加盟団体

〈地区体育会〉

〈会長〉

- |             |    |
|-------------|----|
| 富士見町体育会     | 石田 |
| 柴崎町体育会      | 中村 |
| 錦町体育会       | 松村 |
| 曙町体育会       | 松村 |
| 高松町体育会      | 松村 |
| 羽衣町体育会      | 松村 |
| 砂川体育会       | 松村 |
| 栄町体育会       | 松村 |
| 若葉町体育会      | 松村 |
| 西砂川地区体育会    | 松村 |
| 幸町体育会       | 松村 |
| 柏町体育会       | 松村 |
| 陸上競技協会      | 岩崎 |
| 野球協会        | 山崎 |
| バレーボール連盟    | 加治 |
| 卓球連盟        | 津田 |
| ソフトテニス連盟    | 佐藤 |
| 弓道会         | 關  |
| 柔道連盟        | 市川 |
| 剣道連盟        | 森島 |
| 相撲連盟        | 洲藤 |
| バドミントン協会    | 松村 |
| ソフトボール連盟    | 松村 |
| 水泳協会        | 松村 |
| クレー射撃協会     | 松村 |
| 空手道連盟       | 松村 |
| バスケットボール協会  | 松村 |
| 健康体操連盟      | 松村 |
| サッカー協会      | 松村 |
| テニス連盟       | 松村 |
| 合気道会        | 松村 |
| ゲートボール協会    | 松村 |
| 武術太極拳連盟     | 松村 |
| ダンススポーツ連盟   | 松村 |
| ミニテニス協会     | 松村 |
| ゴルフ協会       | 松村 |
| トライアスロン協会   | 松村 |
| 新体操連盟       | 松村 |
| 吹奏楽リレーシオン協会 | 松村 |
| 自転車競技連盟     | 松村 |
| ラジオ体操協会     | 松村 |



昭和44年  
体協だより第1号



平成元年 よーいどん第1号



昭和35年  
立川市体育協会会報第1号

本号で100号となる体協広報誌  
なお一層、充実した紙面づくりを目指します！

立川市体育協会の広報誌の原型は昭和35年に会報として産声を上げました。昭和44年「体育協会だより」以来、平成元年には「よーいどん」、さらに平成10年に現在の「スポーツたちかわ」に名称変更してこのたび100号を発刊することができました。1964年の東京五輪が開催される前に誕生した広報誌が昭和から平成に、そして平成が終わりを迎え、東京2020を目前に控える中でこの佳節を迎えることができたのも、ひとえにスポーツを愛し、スポーツを通して地域を盛り上げ、交流を深め、原稿を寄せていただいた多くの市民の皆さまのおかげだと深く感謝申し上げます。

往時の記事を読むと、あらためて、体育協会の役割も目指すところも全く変わっていないことに驚きます。新しい時代の変化に対応しながらも、変わらぬ理念と理想を掲げて、これからも200号300号と体育協会広報誌のタスキをつないでいく決意を新たにしました。

(広報部長 川北 富士男)

仲間と一緒に“楽しく”“安心して”活動するために

# スポーツ安全保険

小さな掛金で大きな補償

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

対象となる事故

団体活動中の事故/往復中の事故

- ☑ 4名以上のアマチュアの団体・グループで加入
- ☑ スポーツ活動・文化活動・レクリエーション活動・ボランティア活動・地域活動など様々な団体・グループ活動を補償

## 公益財団法人スポーツ安全協会 東京都支部

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内 公益財団法人東京都体育協会内  
☎03-3481-2423 電話受付時間：午前10時～午後5時(土、日、祝日を除く。)

インターネットからも加入受付を行っております。  
詳しくはホームページをご確認ください。



スポーツ安全保険

検索

平成29年12月作成  
17-TC01006

平成30年度 賛助会員募集中 たちかわのスポーツ振興にご協力を  
個人会員 1000円 何口でも可 団体会員 1000円 何口でも可  
振込口座 多摩信用金庫幸町支店/普通預金0131672  
特定非営利活動法人立川市体育協会(トクヒ)たちかわウィークユウカイ  
皆様からの協賛金は、立川市の「明日のスポーツ界を担う青少年の健全育成と中高年齢者の健康増進・コミュニティ」に役立てます。

(特非)  
立川市体育協会